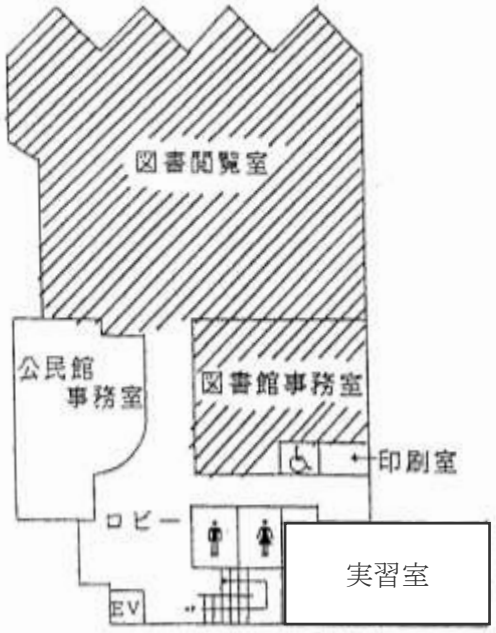
石　嶺　公　民　館

〒903-0804　那覇市首里石嶺町 2-70-9
TEL 917-3447　　FAX 835-5102

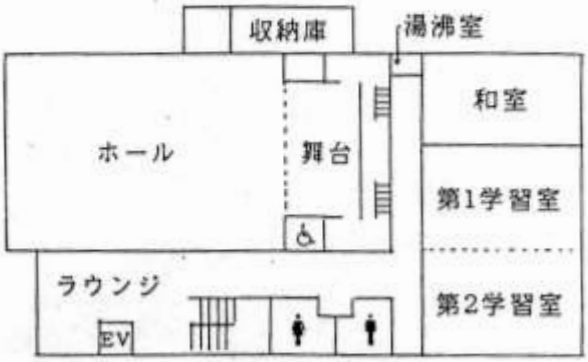
利用施設のご案内

〈石嶺公民館平面図〉

◆ 1 階



◆ 2 階



部　屋　名	利用可能人数	用　　途　（　備　　品　）
ホ　ー　ル	２００人程度	講演会・発表会・音楽会・映写会・レク体操・踊り・祭り・展示会等 （ピアノ・テーブル・イス等）
第１学習室	３０人程度 併用可	会議・研修会・学習会・展示会等・映画シアター・お話し会（読み聞かせ）・玩具づくり・レクスポーツ等 （イス・テーブル・白板）
第２学習室	３０人程度	
実　習　室	２５人程度	調理実習・その他実習（イス・テーブル・調理用器具）
和　　室	２５人程度	お茶・生け花・ヨガ・健康体操等

Ⅰ　石嶺公民館の沿革

「首里北地区に公民館・図書館を」という地域の人々の要請を受け、「社会教育施設整備計画」に基づく６番目の公民館として計画された当施設は、那覇市初の社会教育施設（公民館・図書館）と社会体育施設（温水プール・トレーニングルーム）の複合施設として、平成７年１月13日建設に着手、翌年８年３月15日に竣工した。地下１階、地上２階の建物で地下にプール・トレーニングルーム、１階に図書館・公民館、２階に公民館の学習施設が配置されている。

建設にあたっては２回の地域住民説明会を経て、地下水・深夜電力の利用等省エネルギーシステムの導入、地域環境づくりを考慮した緑地帯の確保、明るく開放的デザイン、出入口へのスロープ設置など幼児から高齢者、身体の不自由な方々まで誰もが利用しやすく、親しみやすい施設となるよう様々な配慮がなされている。

平成７年10月１日	石嶺公民館の発足に伴い、主査　前原信喜が発令された。
平成８年４月１日	館長　前原信喜が発令された。
６月１日	石嶺公民館、石嶺図書館、首里石嶺プール（愛称：石嶺文化スポーツプラザ）の開館式が行われた。
６月３日	利用団体・サークル等への公民館施設の提供が開始された。
７月15日～21日	開館を記念して「石嶺町文化まつり」（石嶺町文化まつり実行委員会主催）が開催された。
12月13日	石嶺公民館利用団体連絡会が発足した。
平成９年３月８・９日	第１回石嶺公民館まつりが開催された。
平成12年４月１日	館長　前原信喜配置替えにより、館長　仲田恵司が発令された。
10月23日	第53回優良公民館文部大臣表彰を受賞。
12月10日	優良公民館文部大臣表彰受賞祝賀会が開催された。
平成15年４月１日	館長　仲田恵司配置替えにより、館長　宮良毅が発令された。
平成16年４月１日	館長　宮良毅退職に伴い、館長　高里洋介が発令された。
平成17年１月27日	那覇市教育委員会石嶺公民館は沖縄県那覇警察署長より感謝状を表彰された。
平成17年４月１日	社会教育指導員１減
平成17年５月29日	石嶺公民館開館10周年記念チャリティーコンサートが行われた。
平成17年11月６日	石嶺公民館開館10周年記念講演会「琉球王国とアジアの交流」が行われた。
平成17年12月10日	石嶺公民館開館10周年記念式典・祝賀会が行われた。
平成18年４月１日	社会教育指導員１増
平成19年４月１日	館長　高里洋介配置替えに伴い、館長　下地敏雄が発令された。
平成20年４月１日	社会教育指導員１減
平成21年４月１日	館長　下地敏雄配置替えに伴い、館長　島袋和美が発令された。
平成26年４月１日	館長　島袋和美配置替えに伴い、館長　下地敏雄が発令された。
平成29年２月26日	石嶺公民館開館20周年記念式典・祝賀会が行われた。
平成29年４月１日	館長　下地敏雄退職に伴い、館長　島袋和美が発令された。
平成30年４月１日	館長　島袋和美退職に伴い、館長　真境名元作が発令された。
平成31年４月１日	館長　真境名元作配置替えに伴い、館長　奥濱真が発令された。
令和２年４月１日	館長　奥濱真配置替えに伴い、館長　前城一太郎が発令された。
令和５年４月１日	館長　前城一太郎配置替えに伴い、館長　大城義智が発令された。

Ⅱ　令和５年度石嶺公民館事業目次

１　学習風景（写真）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１９

２　成人一般対象事業

〔１〕市民講座

◇季節の飾り～七夕飾り～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２０

◇そこがしりたい“ぐそー”のはなし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２１

◇レッツゴーリージャムダンス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２２

◇運動不足解消リフレッシュライフ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２３

〔２〕成人講座

◇体が喜ぶ食生活・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２４

◇よりよい未来のためのそうぞく・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２５

３　高齢者対象事業

〔１〕高齢者学級

◇ふくらしゃ大学 ～スマホ初心者講座～ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２６

◇初めて触るスマホ体験講座　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２７

◇～歴史ガイドと巡る～いしんみ探訪今むかし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２８

４　青少年事業

〔１〕少年教室

◇夏休み絵画教室「子どもの想像力は無限大」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２９

◇自然の素材を楽しむクラフト教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３０

◇仲間と自然体験inみんみん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３１

〔２〕青年講座

◇ひまわりの種を植えよう！・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３２

〔３〕親子ふれあい教室

◇親子で学ぶエネルギー教室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３３

◇親子でムーチーづくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３４

５　家庭教育事業

〔１〕家庭教育学級

◇子どもに伝わる怒り方～アンガーマネジメント～・・・・・・・・・・・・・・・・・１３５

〔２〕乳幼児学級

◇すくすくひろば～心とからだを育む楽しい子育て～・・・・・・・・・・・・・・・・１３６

６　その他事業

〔１〕地域連携事業

◇こどもの居場所づくり「夏休み企画」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３７

◇こどもの居場所づくり「秋休み企画」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３８

◇れっつ！！いしんみウォーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３９

◇新春もちつき交流会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４０

◇子ども食堂「嶺っこ食堂」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４１
◇こどもフェスタin石嶺・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４２
◇コミュニティスクール勉強会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４３
◇こどものスバコ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４４
◇おもちゃ病院in石嶺公民館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４５
◇フードドライブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４６
〔２〕地域学習支援講師派遣事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４７

７　公民館まつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４８

1　学習風景

少年教室
「仲間と自然体験 in みんみん」

乳幼児学級
「心とからだを育む楽しい子育て」

少年教室
絵画教室「子どもの想像力は無限大」

親子ふれあい学級
「親子でムーチーづくり」

地域関連事業
「新春もちつき交流会」

家庭教育学級
「れっつ！いしんみウォーク」

２　成人一般対象事業

〔１〕　市民講座

季節の飾り～七夕飾り

趣　　旨：作品作りの講座として定着してきた季節の飾り、今回は「フェルトを使った七夕飾り」を制作します。七夕の由来を学び、作品を仕上げる楽しみや趣味を始めるきっかけとし、仲間づくりにつなげます。
期　　間：令和５年６月８日（木）・６月１５日（木）・６月２１日（水）（全３回）
場　　所：石嶺公民館　第１、２学習室
対　　象：那覇市在住・在勤・在学の人
受 講 料：無料（但し、材料費・保険料７００円は自己負担）
定　　員：１５人　申込人数：１７人（うち受講決定人数１７人）
参加延べ人数：５０人
講　　師：鶴谷　公子（にこにこ クラブ））

★★　学習プログラム　★★

回	内　　容	講師	参加人数
１	キット①を使い制作。	鶴谷　公子	１６人
２	キット②を使い制作。	鶴谷　公子	１７人
３	①と②を組合せ、七夕飾りを完成させる。	鶴谷　公子	１７人

【参加者の声】
・趣味を始めるきっかけになりました。お友達もでき、綺麗に仕上げることが出来て満足でした。
・おしゃべりをしながら、少しずつ仕上がっていく楽しさにはまり、時間を忘れて楽しみました。

【まとめ】
講師がひとり用キットを準備し、作る工程表を作成してくれたお陰でスムーズに進行、全員が予定通りに仕上げる事が出来ました。助手を配置する事で、受講生は安心して作品作りに取り組めたと思います。自分だけのオリジナルの作品に「もっとつくってみたい。また講座をお願いします。」と嬉しい声。サークル化に向けて今後も企画していきたいと思います。

そこがしりたい“ぐそー”のはなし

趣　　旨：誰しもいつかは逝かなければならない「ぐそー（あの世）」。
「後生や雨垂れの下（ぐそーやあまだいぬしちゃ）」といわれ、とても身近であるようで、とても遠いところというイメージではありません。果たしてそこは恐ろしい世界なのでしょうか。それとも・・・。
この機会に「あの世」について、少し知識を広げてみようではありませんか？

期　　間：令和５年８月１９日（土）１０：００～１２：００

場　　所：石嶺公民館　２階ホール

対　　象：那覇市在住・在勤・在学の人

受 講 料：無料

定　　員：８０人　申込人数：　５０人

参加人数：５０人（当日受付４人含む）

講　　師：古塚　達朗（琉球歴史文化コンサルティング代表、沖縄国際大学南東文化研究所特別研究員、沖縄大学地域研究所特別研究員）

★★　学習プログラム　★★

内容
沖縄の歴史や習俗、文化の中で育まれてきたあの世のイメージについて生活の中の視点から迫っていく。

【参加者の声】

・これまで疑問に思っていたことが分かるようになりました。
・一つひとつのエピソードが今の生活にどうつながっているかまで想像できて良かったです。ニライカナイが天国、地獄のように二極化しないこと。天然痘すら神にウエルカムの儀式をした沖縄の文化に柔軟さを感じ、誇りを持てました。
・まだまだユタ信仰のある沖縄でグソーについて興味があった。もっと深掘りしたいと思った。
・古塚先生のお話は聞き取りやすく、内容も整然としている。
・今日の講座はあまり興味がなかった。でも今後この講座を機会に知識を得たいと思う。
・死に対する考え方が明るくとらえられそうです。

【まとめ】

地域の皆さんからの要望で古塚氏の講座を企画し旧盆前の開催としたが、タイムリーな内容となり、ネット申込者からの事前質問や、活発な質疑応答もあり、盛り上がった。
天国や地獄の認識がなく、「後生や雨垂れの下（ぐそーやあまだいぬしちゃ）」と、あの世は軒下（あまだいぬしちゃ）みたいな近いところにあるという沖縄の死生観が勉強できる講座となった。

レッツゴーリージャムダンス

趣　　旨：リージャムダンスとは、８０年代～９０年代のポップミュージックに合せて、エアロビクスの基本的な動きにヒップホップを組み合わせたダンスで、楽しく健康的に体を動かし、日々のストレス解消と健康維持を目指します。
期　　間：令和５年１０月７日（土）１４：００～１６：００
場　　所：石嶺公民館　２階ホール
対　　象：那覇市在住・在勤・在学の人
受 講 料：無料（但し、保険料５０円は自己負担）
定　　員：２０人　申込人数：２４人（うち受講決定人数２０人）
参加人数：２０人
講　　師：崎原　希美（ダンスフィットネスインストラクター）

★★　学習プログラム★★

内容
①　体を軽く動かしウォーミングアップ
②　曲に合わせて振付を覚え最後に１曲通しで踊る
③　クールダウンのための身体ほぐし

【参加者の声】
・脳トレと身体のトレーニングに最適。音楽を聴きながら楽しかったです。
・もっとスローな動きから、だんだんＵＰして頂くと、高齢な私でもついていけたかな～
・今回は素敵な講座を企画して下さりありがとうございました。ダンスのコツを教えてくださり、家でもトライしてみたいと思いました。
・よい運動しながら楽しめました。公民館の地域に寄り添う気持ちも伝わり講師の方も明るく笑顔でよい感じでした。本当にありがとうございました。

【まとめ】
「リージャムダンス」という新しいジャンルのダンス名に、興味を示す人が多く、問い合わせも多かった。現代の生活習慣病予防のためには運動をすることは大切であり、リージャムダンスは運動だけでなく脳の活性化のためにも良いと講師は話していました。参加者からは今後も続けていきたいという声が多く聞かれました。

運動不足解消リフレッシュライフ

趣　　旨：ダンスを通して運動をする時間を共有し、心と身体の健康維持を目指します。
期　　間：令和６年３月２日～１６日（毎週土曜日）１３：００～１４：３０　全3回
場　　所：石嶺公民館　２階ホール
対　　象：那覇市在住・在勤・在学の人
受 講 料：無料（但し、保険料２００円は自己負担）
定　　員：１５人　申込人数：２２人（うち受講決定人数２２人）
参加延べ人数：３９人
講　　師：崎原　希美（ダンスフィットネスインストラクター）

★★　学習プログラム★★

回	日　　程	内　　容	参加人数
1	3月2日（土） １３：００～１４：３０	・準備運動&からだほぐし ・リージャムダンスを踊る ・ズンバを踊る ・クールダウンの運動	１６人
2	3月9日（土） １３：００～１４：３０		１３人
3	3月１６日（土） １３：００～１４：３０		１０人

【参加者の声】
・リフレッシュの機会を頂き、ありがとうございました。
・運動不足解消になりました。ありがとうございました。楽しかったです。
・リフレッシュ、健康管理。
【まとめ】
　内容が少しハードだったようで、全３回と回数を重ねていくごとに、少しずつ人数が減ってきたのが残念でした。しかし、参加者の皆さんは終始笑顔で、一緒に頑張ろうという一体感もあり、リフレッシュもできたのではないかと思います。

〔２〕　成人講座

体が喜ぶ食生活～からだは食べたもので作られる～

趣　　旨：自分の食生活について振り返り、「栄養と食生活」について学びます。食の実態について知り、自分の健康について考える機会とし、日々の暮らしを豊かにする一助とします。

期　　日：令和５年１０月２８日（土）１０：００～１２：００

場　　所：石嶺公民館　２階ホール

対　　象：那覇市に在住・在勤・在学の１８歳以上の人

受 講 料：無料

定　　員：２０人　　申込人数：３０人（うち受講決定人数３０人）　参加延べ人数：２４人

講　　師：桑江　なお（那覇市健康増進課　主任栄養士）

★★学習プログラム★★

☆食の実態について
☆健康の実態について
☆グループワーク
（自己紹介・一日の食事を振り返り）
（日頃気を付けている事・運動など）
☆まとめ

【参加者の声】

・全体的に野菜不足の認識、お水、お茶の代わりに野菜ジュースを飲んだりと、補充する工夫を考えてみたいと思いました。
・最初は緊張したけど、グループワークショップはとても楽しかったです。食に興味がなかったので、皆さんから話が聞けて興味がもてた。健康を意識した食生活を考えていきます。
・とても参考になりました。バランスを考えて食事の献立を決めたいと思います。
・実践例を紹介、成功例等の具体例を取り上げて頂けたらおもしろいと思います。

【まとめ】

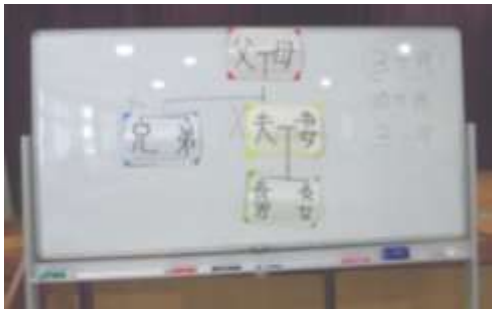
定員を超える多年齢層（１９才～８０才）の申し込みがあり、食・健康について関心の高さが伺えました。年齢層で６グループに分け、ワークショップを実施したところ、同じような課題を共有しながら、活発な意見交換が交わされました。

自分の食の実態を知り、自分にあった食生活を見つけ、健康を意識した食生活をおくることで、「健康寿命」をのばす方法の一助になればと思います。

よりよい未来のためのそうぞく

趣　　旨：「所有者が分からない土地の面積は、全国で九州本島の大きさに匹敵する！」と社会的な関心を集めていると言われています。「令和６年４月１日から相続登記の申請が義務化される」この機会に相続について学びます。相続で困らない、困らせないための対策について教えてもらいます。

期　　日：令和６年１月２０日（土）１０：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館　２階ホール
対　　象：那覇市在住・在勤・在学の 18 歳以上の人
受 講 料：無料　　定員：２０人
申込人数：３３人　（うち受講決定人数２６人）　　参加延べ人数：２６人
講　　師：田代　覚（沖縄県司法書士会）



★★学習プログラム★★

講話
① 基礎から学ぶ相続対策
② 相続登記申請の義務化について
③ 相続で困らない、困らせない対策について

【参加者の声】

・相続のことで、疑問点があり講座を受講しました。学んだことで、少し安心しました。参考にしたいと思います。
・役立つ情報を教えてもらい良かったです。持ち帰って家族、親戚で共有したいと思います。
・相続のことで悩んでいました。今回の講座で解決できそうな事案もあり、大へん参考になりました。
・丁寧な話し方で分かりやすい説明でした。公民館で相続の話が聞けて良かったです。

【まとめ】

相続登記の義務化についてターニングポイントの講座となり、定員を上回る申込がありました。専門家の所ではなく、地域の公民館に気軽に足を運んでもらうことで、難しいテーマでしたが「相続について」広く市民の皆さんへ情報を提供する事が出来たと思います。

講師の要望で、ホワイトボードを使用して講話を開催しました。受講生が見やすく、聞きやすい環境を作るため、講師を囲むように座席のレイアウトを工夫しました。終始、和やかな雰囲気の中、講座を進行出来ました。

３　高齢者対象事業

〔１〕 高齢者学級

ふくらしゃ大学 ～スマホ初心者講座～

趣　　旨：デジタル社会が浸透し、シニア世代のスマホ普及率が高くなっています。そこで、スマホの基本操作と応用編の学習支援を行います。
期　　間：令和５年６月３０日（金）～７月２１日（金）全４回
時　　間：１０：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館　２階ホール
対　　象：那覇市在住・在勤の６０歳以上の人（スマートフォンを持っている人）
受 講 料：無料
定　　員：１２人　　申込人数：１５人（うち受講決定人数１２人）　参加延べ人数：４６人
★★　学習プログラム　★

回	日　　時	内　　容	人数
１	６月３０日（金） １０：００～１２：００	スマホの基本操作	１２人
２	７月７日（金） １０：００～１２：００	インターネットの使い方	１１人
３	７月１４日（金） １０：００～１２：００	リスクを知って楽しく使おう	１２人
４	７月２１日（金） １０：００～１２：００	ＬＩＮＥを楽しく使おう	１１人

【参加者の声】
・週１回で、少ないと思います。せめて、週２回ぐらい開催してほしいです。
・全４回とても楽しかったです。頭の中はグチャグチャでしたけど、毎回ワクワクしていました。
・わかりやすく、親切に、がまん強く教えて下さいました。ありがとうございました。
・少しずつ分かってきたら楽しいが、それに慣れるまで、どんどん使いこなさないといけないですね。楽しい講座をありがとうございました。

【まとめ】
スマホ講座は回数を重ね少しずつ理解をし、実際に活用していくということになりますが、４回講座ではまだまだ不十分で、講座時間内では理解していても、翌週には忘れてしまうという状況でした。実用的にスマホを活用するためには、繰り返しスマホを使うことが重要ではないかと思いました。

～初めて触るスマホ体験講座～

趣　　旨：デジタル化が加速する中、スマホを持っていない方や、スマホに興味があるという方のために、実際にスマホを触って、スマホの楽しさや便利さを体感し、デジタル化へ対応するための支援を行います。
期　　間：令和５年９月２０日（水）及び９月２７日（水）各１回
時　　間：１０：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館　２階ホール
対　　象：那覇市在住・在勤の６０歳以上の人
受 講 料：無料
定　　員：各２０人
申込人数：９月２０日・１８人（うち受講決定人数１８人）、９月２７日・１３人（うち受講決定人数１３人）
参加人数：９月２０日・１６人、９月２７日・１２人
講　　師：金城　貴則・西銘　梨佐子（ソフトバンク株式会社／スマホアドバイザー）
サポート：大城　宗勝・玉城　正樹（ソフトバンク株式会社）
★★　学習プログラム　★★

日　時	内　容	人　数
９月２０日　１０時～１２時	スマホならではの楽しみ方	１６人
９月２７日　１０時～１２時	〃	１２人

【参加者の声】
・とってもわかりやすかったです。今持っているスマホがアンドロイドなので、使い方が異なるので、自分のスマホで教えて頂くと助かります。
・はじめてのスマホでしたがわかりやすかったです。
・話の内容が理解しやすかった。
・講師の説明時におけるスタッフの他フォローが良かったです。
・勉強不足がとても残念です。もっと講習をうけたいです。
・年齢が８０代の自分にとっては進み方が早いような気がします。

【まとめ】
　スマホを持っていても使い方がよくわからないという方や、スマホを持っていないという方へ、「こんなことが出来ます」と、体験型の講座でした。各１回のみの講座でしたが、スマホの楽しさや便利さが参加者の皆さんには伝わったのではないかと思います。今後もデジタル社会へ対応すべく、支援は続けていく必要があると感じました。

～歴史ガイドと巡る～「いしんみ探訪今むかし」

趣　　旨：石嶺に点在する旧跡などを、歴史の話を聞きながら巡り、今と昔の変化について学習します。
期　　間：令和６年１月２６日（金）全１回
時　　間：９：３０～１２：００
場　　所：石嶺公民館及び石嶺町各所
対　　象：那覇市在住・在勤の６０歳以上の人
受 講 料：無料（但し、保険料１００円は自己負担）
定　　員：１５人
申込人数：１７人（うち受講決定人数１５人）、
参加人数：１５人
講　　師：宮城　俊次（ＮＰＯ法人那覇市街角ガイド）

★★　学習プログラム　★★

	場　　所
1	伊江御殿別邸及び庭園
2	石嶺本字
3	伊江御殿の墓
4	豊見城御殿の墓
5	読谷山御殿の墓

【参加者の声】
・内地出身なので、琉球の歴史には興味があります。このような講座を何回も受講したいです。
・とても勉強になりました。沖縄の歴史をもっと学ぶべきだと感じました。
・伊江御殿別邸及び庭園を見ることが出来て良かったです。
・地域の歴史を知ることが出来た。
・ガイドが良かった。
・裏話まで聞けて良かった。
・各々の場所での解説が分かりやすかった。各々のルート地図がほしいです。

【まとめ】
　石嶺町の歴史についての学習を、参加者の皆さんは一所懸命メモをとりながら聞き入っていました。１回のみの講座でしたが、とても充実した時間でした。参加者の皆さんは、もっといろいろな場所へ赴き、学習したいという声もあり、歴史の課外学習の需要が高いことがうかがえました。

４　青少年対象事業

〔１〕 少年教室

夏休み絵画教室「子どもの想像力は無限大！」

趣　　旨：情緒の発達の著しい児童期に絵画に取り組むことで、想像力を刺激し、表現力を向上させることができます。本講座を通して、子どもたちの感性を高め、作品づくりの喜びと絵画の魅力に気づく機会とします。
期　　間：令和５年７月２７日（木）９：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館第１・２学習室
対　　象：那覇市在住・在学の小学生（低学年は保護者同伴）
受 講 料：無料
定　　員：１５人
申込人数：２１人
参加人数：３６人（うち保護者１８人）
講　　師：池宮城　友子（絵画講師）

★★　学習プログラム　★★

テーマ
苦手意識を無くし、個性を活かしながら楽しく絵を描こう！

【参加者の声】
（子ども）
・先生が決めた絵ではなく、自分で想像した絵を描くことが出来て楽しかった。下書きをすみでかいたのが面白かったです。次からすみを使いたいと思いました。
・島野菜から自由な発想で絵を描くということが面白かった。
（保護者）
・子供の特性を受け止めて頂き、状況に対応して頂きとてもありがたかった。
・子供の想像力は無限大なので、面白い発想にいろいろ勉強させられました。

【まとめ】
夏休みの宿題を仕上げる人気の講座となっています。子どもたちが、のびのびと絵を描けるように、保護者の方には見守りをお願いしました。子どもたちは、想像力を膨らませて楽しそうに絵を描いていました。
「絵には正解がない事、失敗がない事」講師の言葉が印象的でした。きっと子供たちの心に響いたことでしょう。のびのびと絵を描く子どもたちの姿に保護者の顔にも笑みがこぼれていました。
絵が苦手な子どもたちが、少しでも絵を描くことが好きになってくれることを期待したいです。

自然の素材を楽しむクラフト教室

趣　　旨：「ゴーヤー」「カボチャ」野菜の種や木の実など身近にある自然の素材を使って、エコなクラフト作りに取り組みます。身の回りの自然に目を向け、作品を仕上げる喜びと、環境に配慮する事の大切さを学ぶ機会とします。
期　　間：令和５年８月１９日（土）１０：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館　第１・２学習室
対　　象：那覇市在住または在学の小学生（低学年は保護者同伴）
受 講 料：無料
定　　員：１５人
申込人数：２０組（うち受講決定人数４０人）
参加人数：３９人（うち保護者１７人）
講　　師：上原　敦子（アトリエクライス）

★★　学習プログラム　★★

内　　容
① ボンドを塗った台紙に種を、円を描くように並べ、中央にスパイスや種をのせ花飾りを作る。 ② 作った花飾りを好きなところに配置する ③ 空きスペースに木の実を配置する。位置が確定したら、グルーガンで固定、完成！

【参加者の声】

（子ども）

・ヒマワリの種でお花をいっぱい作れた。お父さん、お母さんが一緒に手伝ってくれたので楽しかった。
・いろいろな種、木の実をつけてかわいくできたので嬉しかった。
・１００％自然なのを使っているのが良かったと思う。
・野菜の種を取り置きして、また作ってみたいです。

（保護者）

・自然の材料を使ってクラフトづくり、良い発見と学習になりました。
・エコなクラフト作りを楽しめました。材料がいっぱいでもっと作りたかったです。
・落ちているどんぐりや普段は捨ててしまう野菜の種を材料として作品が作れる、素晴らしいですね。

【まとめ】

身近にある自然の素材を使い、環境に優しいエコなクラフトづくりを企画しました。普段は捨てている物を材料に使うことは、ゴミを減らす活動の一つになります。ＳＤＧｓ（１２つくる責任、つかう責任）を学ぶ講座に繋げることが出来ました。

仲間と自然体験 in みんみん

趣　　旨：身近な自然を体感しながら、異年齢の交流を深めるとともに、創造性あふれる活動を通して、自然の大切さや豊かな感性を育みます。
期　　間：令和５年１１月１１日（土）１３：００～１１月１２日（日）１２：００　（１泊２日）
場　　所：那覇市立森の家　みんみん
対　　象：那覇市在学の４年生から６年生
受 講 料：無料（但し、保険料・食費・宿泊費・材料費２，６００円は自己負担）
定　　員：１５人　　申込人数：１７人（うち受講決定人数１７人）
参加人数：１７人
講　　師：那覇市社会教育指導員ＯＢ会、田端　研二（亜熱帯天文台台長）
　　新垣　伝（新垣養蜂園副代表）、藤井　晴彦（沖縄自然環境ファンクラブ代表）

★★　学習プログラム　★★

１１月１１日　土曜日		１１月１２日　日曜日	
１３：１５	集合・受付・荷物等整理	６：３０	起床
１３：３０	開級式	７：００	ラジオ体操
１４：２０	森の指令ゲーム（ネイチャーゲーム）	７：３０	朝食
１６：２０	夕食づくり(カレー)・夕食	８：２０	清掃, 帰宅準備（荷物の移動など）
１９：１０	入浴	９：００	採蜜体験, 蜜蝋キャンドル作り
２０：００	ほしぞら観察会	１１：４０	閉級式
２１：３０	就寝	１２：００	解散

【参加者の声】

・心に残ったことはカレー作り。学んだことは協力の大切さ。この教室をとおしてみんなで協力し、達成することのすばらしさを学んだ。
・他の学校の子と仲良くなれて楽しかった。またこのような教室に参加したいと思った。
・初めてあった人と友達になれたので、夜におはなしとか一緒に遊べて楽しかった。また、未体験のことができてとてもよかったです。
・今回の少年教室で体験したこと全部心に残った。植物、生き物、カレーとミネストローネの作り方、星座、ハチについて学んだ。
・始めてお母さんと離れ、さみしかったけど、先生たちが優しく対応してくれて、嬉しかった。

【まとめ】

宿泊教室は新型コロナの影響で令和元年度を最後に中止されていましたが、今回、４年ぶりに再開することができました。当日は雨天で、天体観測など一部のプログラムは中止となりましたが、それでも子どもたちは仲間と共に楽しく自然を満喫していました。宿泊教室の準備は非常に大変でしたが、子どもたちが楽しく学んでいる姿を見て、大きな達成感とやりがいを感じました。

〔２〕 青年講座

ひまわりの種を植えよう！

趣　旨：東日本大震災後に福島では「ひまわり」プロジェクトの活動が広がり、「ひまわり」が復興のシンボルとされた。当時開花した「ひまわり」の種をみんなで一緒に植えながら、防災対策の重要性と震災の怖さについて考えます。

期　日：令和５年１２月２２日（金）１３：００～１７：００

場　所：石嶺公民館　実習室、花壇

対　象：那覇市内在住・在勤・在学の高校生以上２０代までの人

受講料：無料

定　員：なし　申込人数：１０人（うち受講決定人数１０人）　参加者：１０人

★★　学習プログラム　★★

日　　程	学習内容	参加人数
１２月２２日（金）	・「ひまわり」の種について考える ・土を耕し、「ひまわり」の種を植える	１０人

【参加者の声】

・花を植えて楽しかった。

・土いじりも楽しく花を植えるのも好きだったので、参加できて良かったと思います。また機会があれば、誘っていただきたいです。

・花の種を植える機会があまりなかったので、とても楽しかった。

【まとめ】

当時の震災の状況と、防災対策の重要性について話し合い、「ひまわり」の種が公民館へ届けられた経緯を説明しました。その「ひまわり」の種を植える作業をみんなで行い、「楽しい！」と言いながら一生懸命作業をする姿がとても印象的でした。

〔３〕 親子ふれあい教室

親子で学ぶエネルギー教室

趣　　旨：普段何気なく使っている電気の仕組み、様々な発電方法を学びます。風車を作ったり、自転車をこいで発電させ、電気の大切さを体感します。太陽光発電の再生可能エネルギー（ペルチェ素子）、最新の発電の仕組みも教えてもらいます。
期　　日：令和６年１月２７日（土）１０：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館　２階ホール
対　　象：那覇市在住・在学の小学生とその保護者
受 講 料：無料
定　　員：１５組３０人　申込人数：１３組２６人（うち受講決定２４人）
参加人数：１３組２４人（うち保護者１１人）
講　　師：清水　洋一（沖縄県地球温暖化防止活動推進委員）
協　　力：沖縄県公衆衛生協会

★★　学習プログラム　★★

内容
①　火力発電の仕組みを見学
②　手作り風車で発電体験
③　自転車での発電の体験
④　再生可能エネルギーの学習

【参加者の声】

・一般の講座でこのような機会や体験ができないので、有意義な時間となりました。
・自転車をこいだ時、ＬＥＤ電気がすぐについたのでおどろいた。エコにつながることがわかりました。
・様々な発電の仕組みを知ることができ、勉強になりました。親子で学ぶ体験講座はとても良いと思いました。

【まとめ】

自転車をこいだり、風車を作ったり、子どもたちは体感する事で、電気をつくることの大変さと大切さを学ぶことができたと思います。

エネルギーの学習は、ＳＤＧｓ（７エネルギーをみんなにそしてクリーンに）（９産業と技術革新の基盤をつくろう）（１１住み続けられるまちづくりを）（１３気候変動に具体的な対策を）を学ぶ講座に繋げることが出来ました。

親子でムーチーづくり

趣　　旨：沖縄の伝統行事である、ムーチーの由来を学び、親子でムーチーづくりを体験します。伝統行事の継承を図るとともに講座を通して親子のコミュニケーションを更に深め、よりよい親子関係の形成をめざします。
期　　日：令和５年１２月１６日（土）１０：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館　実習室
対　　象：那覇市在住・在学の小学生とその保護者
受 講 料：無料（但し、保険料・材料費として１組８００円は自己負担）
定　　員：８組１６人　申込人数：８組１６人（うち受講決定人数１７人）
参加人数：８組１７人（うち保護者８人）
講　　師：土屋　恭子（那覇市社会教育指導員 OB 会）

★★　学習プログラム　★★

内容
①　ムーチーの由来・ムーチーの作り方の説明
②　調理実習
③　アレンジムーチーについて（デモンストレーション）
④　オニムーチーの絵本の読み聞かせ （ムーチーを蒸している間）

【参加者の声】
・今までムーチーを作ったことがなかったので、親子で取り組めて良かったです。餅をこねるのはストレス発散にもなりました。
・沖縄に受け継がれてきたムーチーづくり、子供たちと一緒に作る事が出来良かったです。始めて作ったので難しかったです。
・伝統食が地域で、公民館で作れるのだとわかり感心しました。次はお菓子などを作ってみたいです。

【まとめ】
沖縄の伝統料理であるムーチーづくりを公民館講座で開催することは、地域の方々が参加しやすく行事料理に関心を持ってもらう機会となり、子供たちへ継承していくことへ繋がれば嬉しいです。
継承されてきた行事料理を大事にしながら、アレンジや、簡素化する方法を学ぶことで、「行事料理」「琉球料理」などを、日頃から作るきっかけになればと思います。

５　家庭教育事業

〔１〕家庭教育学級

子どもに伝わる怒り方　　アンガーマネジメント

趣　　旨：自分の怒り方の特徴を知って、怒りのコントロールの対処法を学びます。子どもに伝わる話し方、聴き方、怒り方の方法を教えてもらいます。よりよい親子関係の形成をめざします。
期　　間：令和５年６月１７日（土）・６月２４日（土）（全2回）　時間：１０：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館　ホール
対　　象：那覇市在住・在勤の人
受 講 料：無料
定　　員：２０人　申込人数：３２人（うち受講決定人数３２人）
参加延べ人数：５６人
講　　師：向井　久美子（株式会社　トリプルウイン）

★★　学習プログラム　★★

回	日　　程	内　　容	講　　師	参加人数
1	６月１７日(土)	怒りの感情を知って、コントロールの対処方法を学びます。	向井　久美子 元日本航空(株) ＪＡＬＷＡＹＳ国際線客室乗務員　トリプル・ウインググローバルマナーインストラクター	３１人
2	６月２４日(土)	子どもに伝わる怒り方、話し方、聴き方の具体的な対処法など、意識した実践的なスキルを学びます。		２５人

【参加者の声】
・グループトークがとても楽しかったです。学んだこと、家族、友人へ伝えたいと思います。
・話す事で、悩みを共有し、いろんな意見を聞く事が出来て、気持ちが落ち着きました。
・興味がある内容で受講しました。講師の先生の説明が分かりやすく、ワークショップも楽しかった。
・和やかな雰囲気で、他の受講生とのセッションも楽しく、良い交流の場になりました。
・専門職の講師のお話しは、分かりやすく勉強になりました。これからの子育てに役立てていきます。

【まとめ】
相手の気持ちや行動を想像することの大切さと、怒りのコントロールの対処法を意識した実践的なスキルを学べた講座となりました。
複雑化、多様化している学校、社会の中で、今日の学びを活かし、親子で落ち着いた豊かな日々を過ごせる一助になれば幸いです。

〔２〕 乳幼児学級

すくすくひろば～心とからだを育む楽しい子育て～

趣　　旨：子育て奮闘中の第１子の子を持つパパとママを対象に育児の不安や悩みを和らげ、楽しい子育てができるよう支援します。
期　　日：令和５年９月９日（土）～１０月７日（土）全４回
時　　間：１０：００～１２：００
場　　所：石嶺公民館　２階ホール・和室他
対　　象：那覇市在住または在勤・在学の６か月～１歳２か月くらいの乳幼児をもつ親子
受 講 料：無料（但し、保険料及び材料費１組１０００円は自己負担）
定　　員：親子１５組
申 込 数：１４組（うち受講決定数１４組）
参加延べ人数：９７人
講　　師：百名　奈保（助産院きらきら代表）
古堅　裕子（色彩コミュニケーション色ひろば代表）
仲宗根　純子（ヨガインストラクター）
土屋　恭子（那覇市社会教育指導員 OB 会／食育アドバイザー）
手登根　節子（那覇市社会教育指導員 OB 会／野菜ソムリエプロ）
金城　まみ子（フルート奏者）・松本　恵美（ピアノ講師・音脳リトミック講師）

★★　学習プログラム　★★

	日　程	内　容	講　師	人　数
1	９月　９日（土）	心とからだほぐし	古堅裕子氏・仲宗根純子氏	１１組２４人
2	９月１６日（土）	楽しいおやつ作り	土屋恭子氏・手登根節子氏	１２組２５人
3	９月３０日（土）	親子で楽しむコンサート	金城まみ子氏・松本恵美氏	１２組２９人
4	１０月７日（土）	健康で明るい家庭	百名奈保氏	８組１８人

【参加者の声】
・４回に渡り、大変良い時間を過ごすことができました。定期的に開催されるのが、とても良かったです。
・とても充実した４回でした！また機会があれば参加したいです。男性の参加が少ないのが残念・・・
・どの講座も居心地がよく安心して参加することができました。保育も安心してお願いするこができました。

【まとめ】
家族での参加を目指していましたが、実際お父さんの参加は少なく、まだまだ課題はあります。お父さんが興味ある事や、参加しやすい内容についてもっと吟味する必要があると思いました。

６　その他事業

〔１〕地域連携事業

こどもの居場所づくり　夏休み特別企画

趣　　旨：学校の夏休み期間中、地域団体と連携し、こどもたちが安心して過ごせる場所を提供します。
期　　間：令和５年７月２６日～８月２４日
場　　所：石嶺公民館　ホール　ほか
対　　象：那覇市在学・在勤の中高生　受 講 料：無料
定　　員：なし　申込人数：なし　参加延べ人数：２２２人
協　　力：城東小まちづくり協議会、石嶺図書館

★★　学習プログラム　★★

学習ひろば			アニメ上映会		
石嶺公民館の実習室を学習室として活用し、城東小まちづくり協議会の地域の見守りボランティアや高校生ボランティアスタッフの協力により、こどもたちが安心して勉強できる学習場所の提供および学習支援を行った。			週に一度、石嶺図書館による絵本の読み聞かせや、日本昔話や世界の名作アニメなどを上映し、こどもたちの情緒を養うとともに、こどもたちが安心して過ごせる場所を提供した。		
回数	日時	参加延べ人数	回数	日時	参加延べ人数
１	７／２７（木）	２４人	１	７／２６（水）	１６人
２	７／３１（月）	１０人	２	８／９（水）	１２人
３	８／３（木）	３人	３	８／１６（水）	９人
４	８／７（月）	１９人	４	８／２３（水）	５１人
５	８／１０（木）	１６人			
６	８／１４（月）	１６人			
７	８／１７（木）	２５人			
８	８／２１（月）	１１人			
９	８／２４（木）	１０人			

【参加者の声】

≪学習ひろば≫

（こども）

・わからないところを分かるまで教えてくれた。

・わからないところを教えてもらって、夏休みの宿題を進めることができた。

（高校生ボランティアスタッフ）

・小学生や中学生の子たちと今まで関わりが無かったので、関わることができて良かった

・人に教えることで自信になった。

≪アニメ上映会≫

・色んな昔ばなしをみれて、知れてよかった。・おもしろかった、感動した。

【まとめ】

今回は夏休み直前の企画のため、広報が不足したが、城東小まちづくり協議会や石嶺図書館の協力を得て、夏休み期間中にこどもたちが安心して過ごせる場所を提供できた。しかし、高校生のボランティアスタッフから「もっと多くのこどもたちに参加してほしい」との声もあったので、次年度以降はしっかりと広報を行い、多くのこどもたちの参加を促したい。

こどもの居場所づくり　秋休み特別企画

趣　　旨：学校の秋休み期間中、地域団体と連携し、こどもたちが安心して過ごせる場所を提供します。
期　　間：令和５年１０月１０日～１０月１３日
場　　所：石嶺公民館　ホール　ほか
対　　象：那覇市在学・在勤の中高生
受 講 料：無料
定　　員：なし　申込人数：なし　参加延べ人数：１６３人
協　　力：石嶺図書館、にこにこクラブ（石嶺公民館利用団体）

★★　学習プログラム　★★

絵本読み聞かせ・アニメ上映会			折り紙教室		
石嶺図書館による絵本の読み聞かせや、日本昔話や世界の名作アニメなどを上映し、こどもたちの情緒を養うとともに、こどもたちが安心して過ごせる場所を提供した。			石嶺公民館利用団体の折り紙サークルにこにこクラブさんが講師となり、子どもたちに様々な折り紙を教える。		
回数	月日	参加人数	回数	月日	参加人数
１	１０/１０	４３人	１	１０/１２	６２人
２	１０/１３	５８人			

【参加者の声】
・絵本の読み聞かせでは、「どんな動物かなあ」と考えたり、考えたものと真逆のものだったりして楽しかった。
・アリスが小さくなったり大きくなったりして面白かった。
・ダンボがみんなにからかわれたけど、ネズミと一緒にお母さんに会いに行けてよかった。
・ドキドキハラハラして面白かった。

【まとめ】
当初、秋休みの子どもたちの居場所として、石嶺図書館による読み聞かせとアニメ上映会のみを企画していたが、利用団体の折り紙サークルにこにこクラブさんのご協力で、折り紙教室も開催できた。どの企画でも子どもたちが楽しそうに過ごしていて、今後も継続したいと思った。

れっつ！！いしんみウォーク

趣　　旨:一人で黙々と！二人でおしゃべりしながら！！みんなでワイワイコミュニケーション取って！！！
楽しくウォーキング♪♪
正しい姿勢や歩き方、靴の選び方を学び、地域の史跡や旧跡等を巡りながら（伊江御殿別邸庭園に入れます！）、またネイチャーゲームに挑戦しながら歩いてみよう！

期　　間：令和５年１１月１９日～１２月１０日（毎週日曜日）全４回　０９：００～１１：００

場　　所：石嶺公民館　２階ホール、石嶺地域

対　　象：那覇市在住・在勤・在学の人

受 講 料：無料（但し保険料２００円は自己負担）

定　　員：２０人　申込人数：１９人（うち受講決定人数１８人）

参加延べ人数：５２人

講　　師：高良　順子　氏（健康運動指導士）
天願　こずえ　氏（ネイチャーゲームインストラクター）
玉那覇　善秀　氏（地域史研究家、石嶺小学校区まちづくり協議会会長）

★★　学習プログラム　★★

No.	日　時	内　容	参加人数
1	11月19日（日）	ウォーキングの効能、正しい歩き方、姿勢、靴選びのポイントなどの講話。ウオーミングアップ、クールダウンのやり方	13人
2	11月26日（日）	ウオーミングアップ、石嶺4丁目周辺ウォーク。ネイチャーゲーム（「カモフラージュ」、この「まち」大好き発見」など）を行いながら歩く。クールダウン。	14人
3	12月3日（日）	ウオーミングアップ、石嶺1丁目周辺（石嶺歴史散策コース）ウォーク。史跡旧跡でガイドの説明を聞く（なかなか入れない伊江御殿別邸庭園に入り、散策もできます）。クールダウン。	14人
4	12月10日（日）	ウオーミングアップ、石嶺2丁目周辺ウォーク。ネイチャーゲーム（「カモフラージュ」、「フィールドパターン」など）を行いながら歩く。クールダウン。	11人

【参加者の声】

・首里の道を歩いてとても楽しかったです。
・準備運動からネイチャーゲーム、安全な案内全て良かった
・歩くペースが速くて大変でしたが、楽しかったです。道端の花を見ながら名前を教えてもらったりして。
・ウォーキングの基本的な技術を習得することが出来た。これまでは自己流で準備運動やウォーキング後のストレッチなどまったく実施したことがなく、前後の運動をすることで体のほぐれなどが良くなった。
・大変楽しく参加させて頂きました。
・いろんな知らない道を歩いて、地域のことを知ることができてよかった。講師の先生もよかったです。

【まとめ】

健康ウォーキング推進事業として企画。ネイチャーゲームや史跡巡りなどを入れ、子どもたちの参加を促し、３０～４０代の親を引っ張り出す計画だったが、残念ながら参加者はほぼ６０～７０代だった。しかしながら受講生にとっては、正しいウォーキングについて学べた有意義な講座となった。またサークルとして継続することができた。

新春もちつき交流会

趣　　旨：新しい年を迎え親子、新成人、地域で楽しく交流するとともに、参加者の健康を祈願しながらもちつきを行う。
期　　間：令和６年１月６日（土）　１０：００～１１：３０
場　　所：石嶺公民館　２階ホール他
対　　象：石嶺地域在住の子ども及び保護者他
定　　員：なし
参加延べ人数：１５０人（大人６０人、子ども９０人）　参 加 費：無料
講　　師：那覇市社会教育指導員 OB 会・石嶺小学校区まちづくり協議会
協　　力：石嶺中学校区はたちの記念式典準備委員会
　　三線サークルいしんみ、石嶺町伝統エイサー会

★★学習プログラム★★

時　　間	内　　容
１０：００～１０：３０	・オープニングイベント 三線（三線サークルいしんみ） エイサー（石嶺町伝統エイサー会）
１０：３０～１１：３０	・もちつき交流会 ※もちがなくなり次第終了

【参加者の声】
・小さい子どもから大人まで、又ボランティアの人達もいてゆったりとした雰囲気が良かった。
・三線やエイサーが楽しかった。
・毎年もちつきを楽しみにしています。
・皆さん笑顔で、幸せな気持ちになりました。また、小さい子たちがきねをふるう姿がかわいかったです。

【まとめ】
５年ぶりの開催となる「もちつき交流会」は、地域の人たちの楽しそうな笑顔と、ボランティアの方たちが一所懸命に作業を手伝ってくれたお陰で、晴れ晴れしい新年を飾ることが出来ました。

子ども食堂　嶺っこ食堂

趣　　旨：居場所づくりを目的とした、こども食堂（食事の提供、孤独の防止）に取り組みます。地域で食事支援の活動をしている青年団体、結華人（ゆいかんちゅ）を講師に招いて、「子どもも、大人も、一人でも」みんなで楽しく食べる「嶺っこ食堂」を開催します。
期　　日：令和６年２月１１日（日）９：００～１５：３０
場　　所：石嶺公民館　調理実習室・第１・２学習室（２階）
対　　象：石嶺地域の子どもたち、その保護者、地域の人々
受 講 料：無料
協　　力：結華人（ゆいかんちゅ）

定　　員：１５０人　参加人数：１５０人（大人６０人、子ども９０人）　　結華人（ゆいかんちゅ）

★★　学習プログラム　★★

内容
①　タコライスを作る　　（９：００～１１：３０）
②　食事開始　　（１２：００～　　）
③　アンケート記入　　（　　～１５：３０）
④　食事が終わった人へ「こどもフェスタ」を案内

【参加者の声】
・今日のイベントはすごく良いと思います。タコライスはとても美味しかったです。人の温かみを感じました。また、料理が食べられる機会を楽しみにしています。
・沖縄の食文化、ソウルフード「タコライス」を美味しく頂きました。これからも子どもたちの為に活動を続けて下さい。
・たくさんの人にびっくりしました。初めて地域の方と交流ができて楽しかったです。
・若いボランティアの方々が頑張っている姿は素晴らしい。石嶺の将来が楽しみです。今後も同様な企画を期待します。これからも続きますように。

【まとめ】
石嶺地域には、子ども食堂が無く、地域円卓会議を重ね、若い世代と交流を深めながら「子ども食堂」に取り組みました。準備した１５０食、全てなくなるほどたくさんの人が来てくれました。
若い世代が地域に貢献したいと積極的に行動を起こしてくれたことは、地域の担い手となり、次世代の育成へ繋がっていくことに期待がもてる事業となりました。
同日は、２階ホールで「こどもフェスタ in 石嶺」も開催され、子どもたちは楽しく充実した一日を過ごしたことでしょう。

こどもフェスタ in 石嶺公民館

趣　　旨：学ぶ場としての可能性も探り、安全に安心して過ごしながら、他者と関わりながら育つ、大切な居場所の一つとする。地域資源の一つとして、少子化や核家族化によって希薄となった多世代との交流や、地域とのつながりのある居場所づくりへとつながるようにします。

期　　日：令和６年２月１１日（日）

時　　間：１２：３０～１５：３０

場　　所：石嶺公民館　２階ホール

対　　象：那覇市在住・在学のこども

受 講 料：無料

定　　員：無し

参加人数：約２５０人（大人５０人、子ども２００人）

協　　力：Co-, fellowship volunteer（玉城七海、大聖　他）

★★　学習プログラム　★★

内容
結華人（ゆいかんちゅ）主催の子ども食堂「嶺っ子食堂」でお腹を満たした子どもたちを呼び込み、段ボール迷路、ボール投げ、輪投げ、ボーリングなどで遊び、缶バッチづくり、フレークシールづくりなどのワークショップを行い、心もお腹も満足感を満たしてもらう。

【参加者の声】

・たくさんの子供たちがいて、いごこちがよさそうであり、小学校の友達ともたのしそうにあそんでいられるところが良いと思います。

・お菓子ももらえて、ゲームもできて、全部が楽しかった。缶バッチなどの工作もあって良かったです。

・予想したよりもいろいろあってとても楽しかった。

・食事と遊び場の set はいい組み合わせだと思った。今回の催しは広報が行き届いて、参加者も多いし良かった。

【まとめ】

新春もちつき交流会に来てつながりのできた玉城姉弟と、予算の確保できた結華人（ゆいかんちゅ）の子ども食堂の「嶺っ子食堂」との夢のコラボとなった。

小さくこぢんまりとやるような想定をしていたところ、玉城姉弟、家族が頑張り、ほぼ手作りのアイテムで、公民館まつり並みか、それ以上のこどもフェスタとなり、こどもたちが大いに楽しんでいた。

コミュニティ・スクール勉強会

趣　　旨：コミュニティ・スクール（学校運営協議会）制度と那覇市における取組みの状況を知る機会とし、
　　今後の制度導入に向けて、地域としての準備と体制整備に向けた勉強会を開催します。
期　　日：令和６年２月１３日（火）１９：００～２０：３０
場　　所：石嶺小学校地域連携室
対　　象：石嶺地域の人
参加人数：１３人
参 加 者：石嶺小学校区まちづくり協議会、城東小学校区まちづくり協議会
　　石嶺小学校 PTA、首里第三民児協、北翔会

★★　学習プログラム　★★

＊自己紹介
＊熟議のふりかえり
＊那覇市学校運営協議会のガイドブックを
　参考に読み取りを行う。
＊ワークショップ（二人ペアで意見交換）
＊全体の意見交換
＊ふりかえり

【参加者の声】
・地域学校協働活動本部と「まちづくり協議会」の違いは？
・学校運営協議会の議題は誰がつくるの？
・小中一貫での取り組みとなると小学校区単位のまちづくり協議会としてどう関わっていけばいいのか？

【まとめ】
活発な意見が交わされ、参加者が積極的に取り組んで行こうという姿勢が伺えました。
那覇市では、全ての小学校で、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の導入を決定。
複雑化、多様化した学校の課題を共有し、地域と連携して勉強会を継続していきたいと思います。

こどものスバコ

趣　　旨：学ぶ場としての可能性も探り、安全に安心して過ごしながら、他者と関わりながら育つ、大切な居場所の一つとします。地域資源の一つとして、少子化や核家族化によって希薄となった多世代との交流や、地域とのつながりのある居場所づくりへとつながるようにします。
期　　日：令和６年２月１４日～３月２７日（毎週水曜日）
時　　間：１３：００～１７：００
場　　所：那覇市石嶺公民館　１階実習室
対　　象：那覇市在住・在学のこども
受 講 料：無料
定　　員：無し
参加人数：延べ３９人（こども２１人、大人１８人）
共　　催：Co-, fellowship volunteer（玉城七海、大聖　他）

★★　学習プログラム　★★

内容				
学校に行けない子に、自由に好きなことをしてい居られる場所を提供する。				
No.	月日	こども	大人	スタッフ
1	2/14	1	3	2
2	2/21	3	2	3
3	2/28	3	2	3
4	3/6	5	4	4
5	3/13	5	3	4
6	3/27	4	4	4

【参加者の声】
・子どもたちが１週間の中で一番楽しみにしている時間となりました。
・親も子もゆっくり、楽しく過ごせて、とても良い時間です。
・型にはめるようなことはなく、自由にさせてくれて、柔軟な対応のスタッフさんのおかげです。
・子どもと年齢が近い主催者の方々で、まるで親戚のお兄ちゃんとお姉ちゃんのようにフラットに接していただき、子供も安心して居ることが出来ると思います。
・こどものスバコに出会えたこと、親子で心から喜んでいます！

【まとめ】
ボランティアグループのCo-,fellowship volunteer（玉城七海、大聖　他家族）も子どもの居場所づくりをやりたかったとの事で、共催で開催することになった。
玉城大聖さんが大学で臨床心理を学んでいて、ネットゲームにも精通していて、子どもたちもゲームをしたり、折り紙作り、缶バッチづくりをしたりして楽しく過ごしていた。

おもちゃ病院 in 石嶺公民館

趣　　旨：消費社会の現代はおもちゃも簡単に手に入り、使い捨ての現状もある中で、壊れたり動かなくなったりしたおもちゃを修理し、また動くようにすることは、物を大切にする心やおもちゃへの愛着心や情緒を育み、子どもの成長に大きく寄与します。
期　　間：令和５年１２月１０日（日）１０：００～１５：００（受付１４：００まで）
場　　所：石嶺公民館　１階ロビー
対　　象：那覇市在住・在勤・在学の人
受 講 料：無料（ただし、修理の内容次第で部品代が必要な場合があります。）
定　　数：２０個程度
受付件数：２３個（１８件受付）
講　　師：おもちゃ病院 in 那覇（代表　玉城善伸：おもちゃドクター）４人

★★　学習プログラム　★★

内容			
動かなくなったり、壊れたりしたおもちゃを診察、治療（修理）する。			
月日	受付件数	受付個数	備　考
12/10	１８件	２３個	６個は即退院、１７個は入院（持ち帰り修理）
2/11	１２件	１５個	３個は即退院、１２個は入院
3/10	１０件	１９個	６個は即退院、１３個は入院

【まとめ】

物を大切にする心を育み、子どもたちの笑顔を見るために、おもちゃ病院 in 那覇の前代表の宮里勉さんや現代表の玉城善伸さんと相談し、８月１３日に石嶺公民館で最初の特別開院をした。１０月８日にも特別開院し、好評だったし、要望が多いので、１２月から偶数月の第２日曜日に定期開催することになった。なお、令和６年２月以降は毎月第２日曜日に定期開催することになった。

フードドライブ

趣　　旨：個人または団体・企業等へ食料品等の提供協力を求め、家庭やお店などで余っている食品の寄付を募る活動。また生活が困窮している市民等に対して、那覇市石嶺公民館が那覇市社会福祉協議会と共同で、緊急措置として一時的に食料品等を提供するために行う。
子どもの貧困解消が課題として注目されている中で、常設のフードバンク窓口を設置することは、社会教育法で公民館の目的として挙げる、住民の健康増進、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するもので、那覇市社会福祉協議会と協働して実施する。

期　　日：令和５年６月１日～　随時
時　　間：９：００～２２：００（開館時間中）
場　　所：石嶺公民館　１階事務所前
対　　象：どなたでも
共　　催：那覇市社会福祉協議会

★★　事業内容　★★

内容
家庭やお店などで余っている食品などの寄付を募り、那覇市社会福祉協議会を通し支援を必要としている方へ届ける。

【まとめ】

2024年３月末現在１７０件以上のお米、菓子類、缶詰、インスタント食品、飲料、ミルク缶、衣類、文房具類、おもちゃ、マスク、生理用品などの寄贈があり、フードドライブ活動の浸透により社会福祉の増進に寄与し、地域での相互扶助意識向上へ繋がる。

〔２〕　地域学習支援講師派遣事業

年間の派遣件数：１件
派遣先：下表のとおり

1	申　請　団　体	球場ハイツ自治会
	事　　業　　名	琉球料理で長寿を目指そう！
	学　習　内　容	沖縄食材を使った琉球料理から健康長寿食（薬膳）を学ぶ。
	開　催　日　時	令和６年３月１０日（土）２時～５時
	開　催　場　所	石嶺公民館　実習室
	講　　師　　名	講師：村濱　千賀子
	参　加　人　数	１７人
	学　習　報　告 （成果、反省等）	「琉球料理とは」の説明から始まり、旬の食材を使用するなど琉球料理の良さを学びました。家で料理を作らない男性もいましたが、楽しそうにみんなで協力しながら楽しんでいました。
	学 習 の 様 子	

７　公民館まつり（第２８回）

オープニングイベント

わくわくお話し会

社交ダンスパーティー

ゲームコーナー

展示部門

ミニライブ

舞台部門

クラウン・きらら

4年ぶりの本格開催！

第28回 2024 石嶺公民館まつり

詳細はこちら！

2/24(土)

こどもひろば

10：00　オープニング～エイサーたいけん
10：30　人形げき・大がた絵本
11：00　アフリカの音を楽しもう！
11：30　空手たいけん

12：00
クラウンパフォーマンス

13：00～16：00
- ゲームコーナー
（まとあて、ボーリング、わなげ　など）
- スタンプラリー
- バルーン教室
- おりがみ教室
- 「はいざい」で制作コーナー

ゲームをクリアしてスタンプをゲットしよう。景品がもらえるよ！

ミニライブ

11：00～15：00
パフォーマンスショー、楽器演奏　バンド　etc…

社交ダンスパーティー

18：00～20：00
（リハーサル 16：00～）

2/25(日)

舞台発表

12：00～16：00
舞踊、三線、太極拳、
大正琴、吹奏楽、フラダンス、カラオケ、他

プログラムは裏面にございます。

ハーブ苗販売

10：00～
苗がなくなり次第終了。

環境ブース

11：00～15：00
緑のカーテン講習会
苗のプレゼントあり。
※苗がなくなり次第終了。

2/24(土)～2/25(日)

軽食コーナー

11：00～
※売り切れ次第終了

《1日目メニュー》
- カレー　・そば
- ポップコーン
- アガラサー
- ホットコーヒー etc

《2日目メニュー》
- サーターアンダギー
- イナムドゥチセット
- ムーチー
- そば　etc

展示発表

10：00～16：00
書道、俳句、
手工芸　他

主催：石嶺公民館利用団体連絡会　那覇市石嶺公民館　協力：石嶺図書館　那覇市社会教育指導員ＯＢ会　石嶺町旗頭保存会　北翔会　石嶺町伝統エイサー会　空手サークル　那覇市環境政策課　石嶺小学校区まちづくり協議会　城東小学校区まちづくり協議会　首里第三民生委員児童委員協議会　Manos 繁樹園グリーンセンター 石嶺図書館読み聞かせボランティアの会　首里東高校ボランティア同好会　首里高等学校　沖縄工業高等学校

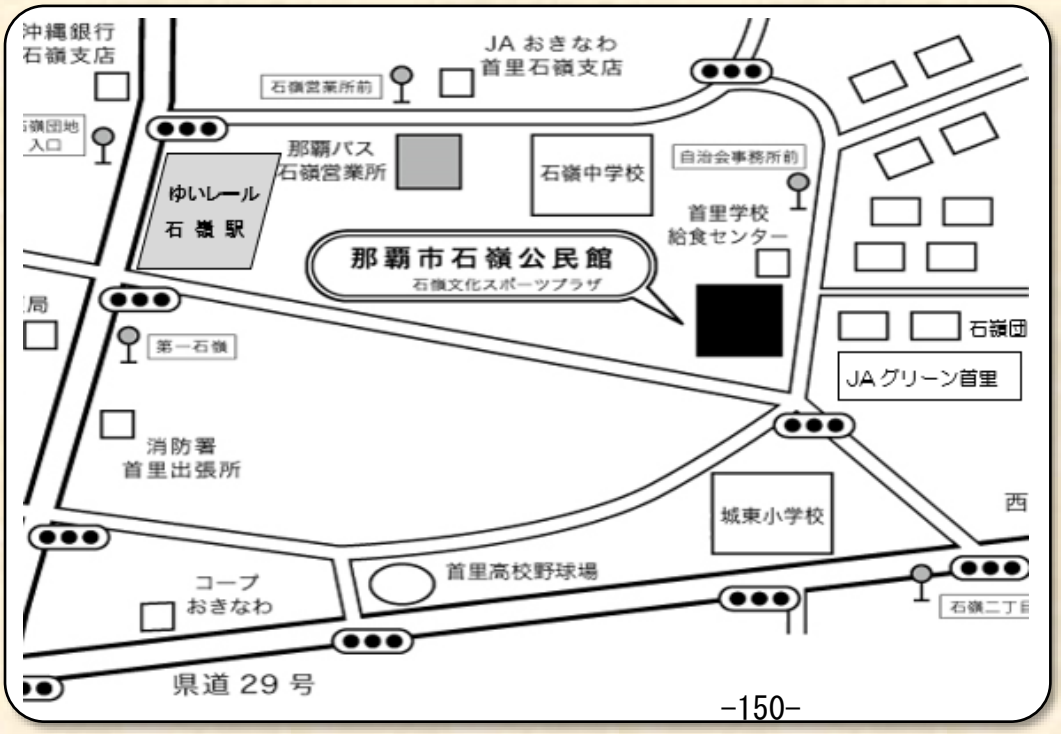
【お問合せ】　石嶺公民館　917-3447

2月25日（日）
石嶺公民館まつり　舞台発表プログラム

※内容、順番は変更する場合があります。

	内　　容	出　演　団　体　名	開始時間
1	開会の挨拶	利用団体連絡会会長　山城　亜希	12:00
2	三線 琴	琉球古典音楽同好会	12:04
3	太極拳	石嶺太極拳	12:14
4	フラダンス	フラサークル　マリノ	12:24
5	日舞	創作舞踊　清らの会	12:34
6	健康体操	健康体操同好会	12:44
7	日舞	あゆみ会	12:54
8	カラオケ	カラオケサークル 沖の会	13:04
9	詩吟	かりゆし吟詠サークル	13:14
	～休憩～		13:24
10	吹奏楽	ウィンドアンサンブル首里	13:39
11	フラダンス	ビューティー・フラ	13:49
12	民踊	首里石嶺民踊愛好会	13:59
13	三線	三線 ゆらてぃ会	14:09
14	詩吟	かりゆし吟詠末広会	14:19
15	吹奏楽	ファルベ・ノーテ	14:29
16	民踊	石嶺民踊 あだんの会	14:39
17	三線	三線サークル いしんみ	14:49
18	閉会の挨拶	石嶺公民館館長　大城　義智	14:59

駐車場は大変な混雑が予想されます。お越しの際は、可能な限り公共交通機関をご利用ください。



那覇市石嶺公民館

那覇市首里石嶺町２－７０－９
ＴＥＬ：９１７－３４４７

〇モノレール
「石嶺駅」より徒歩８分

〇バス
【那覇バス】
11 番・９番・13 番・17 番
石嶺営業所より徒歩６分
【沖縄バス】
７番・８番(首里城下町線)
石嶺団地前より徒歩１分

※駐車場は、石嶺中学校又は首里学校給食センターをご利用ください。